

この階級の政治運動として政治的自由を闘ひとりあげれば  
おらぬ。

かくして我無産階級は支配階級の反動的弾圧と、右翼  
指導者の分裂政策とたゝかひつゝ、ミして又幾多の困難お  
道と克服し、今奮つてに全国的単一階級党としての労働  
農民党を結成するに到つた。

然るに右翼指導者は不断に分裂政策を弄し、我等の労働農  
党を単一階級党としての實質を去勢せしめんとした。けれ  
ども全国労働農大衆の要望と執拗ある闘争は遂にこの雅閑を  
突破して進んだ。ミここで右翼幹部は最後の手段として党か  
り晩退し、小ブルジョア野心家と相結んで裏切党の結成へ  
と向せしめた。この晩退は、しかしおがり、労働農党に實質  
上微動も興へおかつたところである。

斯くして、闘争によつてこの雅閑を脱し得、階級党とし  
て自らを高め得た労働農党は、今や又新しくしき闘争、執拗に  
闘ふことによつて克服し得べき、に逢着した。

これは新政党（所謂日本労働農党）結成運動がもたらした  
ところの中心であらう。

この運動の中心とあすところの、総同盟一部幹部の意識  
的右翼化、反動化とミの行動を根にレ得ざる麻生、望月、  
藤岡諸君の眞意は、これら右翼裏切幹部及これらに依つて  
結成されんとすよ右翼党との闘争をふければおらぬし、ま  
たさうであまると信ずる。

然るに、ミの闘争方法としての新政党樹立運動は甚だし  
くミの的を失したものと云はざるを得ぬ。何と云はばこの  
闘争は我等の労働農党を支持し、ミれを強方にすることによ  
つてのみ可能であり、最も効果あるものぶのであるから、  
かゝる故に、この計画は、反つて我々の政治戦線を混乱  
分割せしめ、殊に、拵つて労働農党を支持し奮闘し続けられ  
る日本農民組合大衆の中に、今派を結成せんとすよが如き  
無産階級の利益と要求とを甚だしく裏切るものである。

我々は、この計画を絶対に反対するものである。